

序

呼吸器疾患に関する知見は、目まぐるしい速さで変化しています。私たちは2018年2月に「必携!呼吸器専門医試験問題集」を刊行しました。刊行から4年足らずの間に、悪性腫瘍、感染症、気管支喘息、間質性肺炎など幅広い分野で新規の臨床研究や治験の結果が報告され、多数の新薬が発売されました。各種ガイドラインや治療指針も更新されたため、最新情報の確認が非常に重要となっています。また、2019年末から全世界中にパンデミックを引き起こした新型コロナウイルス感染症は、感染状況、病態、検査、治療、ワクチンに至るまで、あらゆる知見が日々アップデートされています。これら呼吸器疾患に関する知識や経験の需要は、今後ますます増加することが予想されます。

この度、「呼吸器専門医・内科専門医呼吸器分野 試験対策 一問一答!」を上梓することとなりました。本書では前作の「必携!呼吸器専門医試験問題集」や「新 呼吸器専門医テキスト 改訂第2版」をはじめ、各種ガイドラインや治療指針などを参考に、すべての呼吸器領域に関する最新情報を掲載しています。前作と異なり、本作では専門医試験で問われることが多い項目を、一問一答形式にしました。紙面は左ページが問題、右ページが解答、解説になっており、読者が理解しやすいよう工夫を凝らしました。問題は実際の専門医試験のカリキュラムに準拠し、過去の専門医試験を参考にした内容や、最新のトピックスに関連した内容も掲載しています。また、解答や解説のうち、特に重要な用語は赤字とし、付録の赤いシートで隠すことで用語が消える仕様となっています。直前の知識の確認にご利用いただけますと幸いです。

本書はもとより呼吸器専門医試験を受験される先生方を対象に作成いたしました。しかし、内科専門医試験で実際に問われたことがある内容や、専門が呼吸器以外の先生方にもご理解いただきたい内容も多数掲載しました。内科専門医試験を受験される先生においても、呼吸器分野の基本知識や最新情報の習得、確認に有用と考えております。本書が読者の皆さんの試験対策、さらには日常診療の一助になりますことを心より望んでおります。

最後に、本書の制作、編集に多大なるご尽力をいただきました医療科学社齋藤聖之氏に深謝いたします。

2022年5月
栗野 暢康